

(様式第 9)

熊大病医事第 226号
平成25年10月 2日

九州厚生局長 殿

開設者名 熊本大学医学部附属病院長
(管理者) 谷原 秀伸

熊本大学医学部附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）第 12 条の 3 の規定に基づき、平成 24 年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照 (様式第 10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照 (様式第 11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	59.3 人
--------	--------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照 (様式第 12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照 (様式第 13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	393人	248人	562.3人	看護補助者	7人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	17人	24人	33.4人	理学療法士	13人	臨床検査技師	67人
薬剤師	49人	0人	49.0人	作業療法士	7人	衛生検査技師	0人
保健師	0人	0人	0.0人	視能訓練士	4人	その他	0人
助産師	31人	1人	31.5人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看護師	744人	41人	773.5人	臨床工学技士	11人	医療社会事業従事者	3人
准看護師	0人	0人	0.0人	栄養士	0人	その他の技術員	33人
歯科衛生士	1人	0人	1.0人	歯科技工士	1人	事務職員	179人
管理栄養士	6人	0人	6.0人	診療放射線技師	43人	その他の職員	12人

- (注) 1 報告を行う当該年度の 10 月 1 日現在の員数を記入すること。
 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下 2 位を切り捨て、小数点以下 1 位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

- 8 入院患者、外来患者及び調剤の数
 歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	687.2人	19.5人	706.7人
1日当たり平均外来患者数	1,273.2人	79.3人	1,352.5人
1日当たり平均調剤数		1,329.8剤	

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数 (毎日の 24 時現在の在院患者数の合計) を暦日で除した数を記入すること。
 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。



(様式第10)

高度の医療の提供の実績

1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
神経変性疾患の遺伝子診断	2人
EBウイルス感染症迅速診断(リアルタイムPCR法)	11人
単純疱疹ウイルス感染症又は水痘帯状疱疹ウイルス感染症迅速診断(リアルタイムPCR法)	9人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示 第百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
経皮的肺がんラジオ波焼灼療法 原発性又は転移性肺がん(切除が困難なものに限る)	8人
経皮的腎がんラジオ波焼灼療法 原発性又は転移性腎がん(切除が困難なものに限る。)	0人
ボルテゾミブ静脈内投与、メルフェラン経口投与及びデキサメタゾン経口投与の併用療法 原発性ALアミロイドーシス	0人
神経症状を呈する脳放射線壊死に対する核医学診断及びベバシズマブ静脈内投与療法 神経症状を呈する脳放射線壊死(脳腫瘍又は隣接する組織の腫瘍に対する放射線治療後のものに限る)	1人
ペメトレキセド静脈内投与及びシスプラチン静脈内投与の併用療法 肺がん(扁平上皮肺がん及び小細胞肺がんを除き、病理学的見地から完全に切除されたと判断されるものに限る。)	2人
ラジオ波焼灼システムを用いた腹腔鏡補助下肝切除術 原発性若しくは転移性肝がん又は肝良性腫瘍	1人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第三各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要 該当なし		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱患者数	疾患名	取扱患者数
・ベーチェット病	103人	・膿疱性乾癬	9人
・多発性硬化症	106人	・広範脊柱管狭窄症	1人
・重症筋無力症	197人	・原発性胆汁性肝硬変	99人
・全身性エリテマトーデス	415人	・重症急性膵炎	10人
・スモン	11人	・特発性大腿骨頭壊死症	10人
・再生不良性貧血	67人	・混合性結合組織病	63人
・サルコイドーシス	141人	・原発性免疫不全症候群	11人
・筋萎縮性側索硬化症	39人	・特発性間質性肺炎	23人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	534人	・網膜色素変性症	24人
・特発性血小板減少性紫斑病	78人	・プリオン病	0人
・結節性動脈周囲炎	83人	・肺動脈性肺高血圧症	21人
・潰瘍性大腸炎	106人	・神経線維腫症	56人
・大動脈炎症候群	27人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・ビュルガー病	8人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	1人
・天疱瘡	42人	・慢性血栓塞栓性肺高血圧症	4人
・脊髄小脳変性症	96人	・ライソゾーム病	12人
・クローン病	64人	・副腎白質ジストロフィー	2人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	26人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	0人
・悪性関節リウマチ	9人	・脊髄性筋萎縮症	12人
・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、 大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病)	260人	・球脊髄性筋萎縮症	8人
・アミロイドーシス	108人	・慢性炎症性脱髄性多発神経炎	54人
・後縦靭帯骨化症	37人	・肥大型心筋症	86人
・ハンチントン病	3人	・拘束型心筋症	1人
・モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)	81人	・ミトコンドリア病	16人
・ウェゲナー肉芽腫症	18人	・リンパ脈管筋腫症(LAM)	5人
・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	52人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	3人
・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリブ橋 小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)	30人	・黄色靭帯骨化症	8人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	0人	・間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、AD H分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング 病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	351人

(注) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

5 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
・膀胱水圧拡張術	・
・センチネルリンパ節生検	・
・乳腺悪性腫瘍手術	・
・皮膚悪性腫瘍切除術	・
・経皮的冠動脈形成術	・
・早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注)「施設基準等の種類」欄には、業務報告を行う3年前の4月以降に、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

6 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 <input type="checkbox"/> 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	13回
部 検 の 状 況	部検症例数 26 例 / 部検率 9.2%

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

No.	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額 直接経費のみ	補助	補助元又は委託元
1	新規炎症関連因子ANGPTL2による癌の発症・浸潤・転移の分子機構解明	遠藤 元登	生命科学研究部	3,400,000	補助	文部科学省
2	これ迄の研究の総力を結集させたアミロイドーシスの早期診断・病態解析システムの開発	安東 由喜雄	生命科学研究部	29,600,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
3	分子シャペロンによる細胞内ストレス制御の分子基盤解明とその糖尿病治療への応用	荒木 栄一	生命科学研究部	3,900,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
4	口腔癌における術後アジュバンドペプチドワクチン療法の臨床応用と治療効果の検討	篠原 正徳	生命科学研究部	3,300,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
5	プロテオミクスによるタンパク質翻訳後修飾解析を用いた肝臓の治療抵抗性の解明	佐々木 裕	生命科学研究部	2,300,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
6	グリオーマ幹細胞特異抗体を付加した薬物内包ミセルによる新規治療法の開発	倉津 純一	生命科学研究部	4,300,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
7	神経再支配を目指した喉頭癌治療法の開発に関する基礎的臨床的研究	湯本 英二	生命科学研究部	1,600,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
8	内胚葉幹細胞から作成したクローン胚を用いた遺伝性疾患の再生医療の評価システム	遠藤 文夫	生命科学研究部	2,700,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
9	HIVプロテアーゼ二量体阻害剤(PDI)耐性発現機構の解明と強力なPDIの創成	満藤 裕明	生命科学研究部	4,300,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
10	房水内生理活性物質が房水動態および濾過手術の成績に及ぼす影響に関する研究	谷原 秀徳	生命科学研究部	4,600,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
11	Exosome中のmicro RNAを標的とした消化器癌の新規診断・治療法の開発	馬場 秀夫	生命科学研究部	4,200,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
12	超小型ブドウ糖センサ及びインスリン皮下注入方式を組み込んだ携帯型人工膵島の開発	下田 誠也	生命科学研究部	800,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
13	肝移植における免疫抑制個別化に向けた、抗ドナーHLA抗体産生意義の検証	猪股 裕紀洋	生命科学研究部	600,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
14	自己細胞移植による唾液腺再生マウスモデルの確立と臨床への応用	平木 昭光	生命科学研究部	1,000,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
15	肝臓癌再発と再生に関する実験的研究	井手 淳二	生命科学研究部	300,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
16	心血管疾患における血管内皮細胞障害の評価と新たな治療法の研究	杉山 正悟	生命科学研究部	700,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
17	腫瘍幹細胞の同定に基づく下体腫瘍の発生メカニズム解明と新規治療法への応用	矢野 茂敏	生命科学研究部	500,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
18	精神障害に対するライフステージに応じた普及啓発の効果的な方法の検討	小山 明日香	生命科学研究部	800,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
19	前頭側頭葉変性症における食行動異常の神経基盤に関する研究	池田 学	生命科学研究部	1,337,938	補助	独立行政法人日本学術振興会
20	SPECT/CT融合画像による肝切除における局所肝機能評価法の確立	山下 康行	生命科学研究部	1,100,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
21	熱ショック応答経路活性化による抗炎症効果の分子メカニズム解析	近藤 龍也	生命科学研究部	1,100,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
22	位相差強調顕微鏡法を用いたアミロイドイメージングの開発	平井 俊範	生命科学研究部	2,100,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
23	食道癌生後のmicroRNA発現による化学療法感受性予測に基づく個別化治療の確立	渡邊 雅之	生命科学研究部	1,300,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
24	TRAILの好中球排除によるSIRSの制御機構の解明とその臨床応用	藤原 英伸	生命科学研究部	2,228,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
25	癌におけるCD44を介したROS制御機構の解明と治療への応用	石本 崇胤	生命科学研究部	1,300,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
26	脱神経後常時筋紡錘線のアポトーシスと筋衛星細胞のアポトーシス抑制に関する基礎研究	熊井 良彦	生命科学研究部	800,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
27	マイクロRNA解析による口腔癌の薬剤耐性化機構の解明と新規診断治療法への応用	中山 秀樹	生命科学研究部	1,400,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
28	筋幹細胞の休止期を保つためのメカニズムの解明	木村 重美	生命科学研究部	1,700,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
29	mtROSとmDNA修復酵素POLGの糖尿病合併症への関与とその制御による治療	西川 武志	生命科学研究部	1,807,655	補助	独立行政法人日本学術振興会
30	生体ドナーにおける三次元肝予備能解析の研究	山本 栄和	生命科学研究部	702,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
31	非小細胞肺癌の血管新生機構解明に対する新しいアプローチ法とその臨床応用	鈴木 実	生命科学研究部	1,300,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
32	去勢抵抗性前立腺癌におけるDkk-1の機能解析及びその治療への応用	河野 吉昭	生命科学研究部	1,200,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
33	傷害網膜に誘導された組織幹細胞の機能発現とその限内制御機構に関する研究	福島 美紀子	生命科学研究部	1,400,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
34	CKDの進展に係わるセリンプロテアーゼ群の網膜的同定とその分子機整の解明	北村 健一郎	生命科学研究部	1,300,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
35	プロテアーゼおよび酸化ストレスによるグシヤスサイクルメカニズムの解明	白石 直樹	生命科学研究部	1,400,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
36	神経障害性疼痛発症におけるGPR103-26Rfa, QRFP系の役割	彌平 千代子	生命科学研究部	1,650,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
37	成人急性リンパ性白血病の遺伝子異常による予後予測	麻生 範雄	生命科学研究部	1,284,306	補助	独立行政法人日本学術振興会
38	軟骨変性の進行における小胞体ストレスの役割に関する分子生物学的解析	水田 博志	生命科学研究部	500,000	補助	独立行政法人日本学術振興会

No.	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額 直接経費のみ	補助元又は委託元	
39	ホルモン不応性前立腺癌特異的分泌プロテアーゼの精製・同定と癌治療への応用	和田 孝浩	生命科学研究所	800,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
40	Side population法を用いて抽出した成体幹細胞のマウス耳内移植	渡田 涼生	生命科学研究所	1,617,733	補助	独立行政法人日本学術振興会
41	心臓4次元CTを導入した心拍動下冠動脈バypass術前ナビゲーションシステムの開発	宇都宮 大輔	生命科学研究所	1,900,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
42	乳癌内分泌療法の効果予測を目的とした多遺伝子発現の定量的評価ツールの開発	岩瀬 弘敬	生命科学研究所	1,400,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
43	トランスサイレチンV114C型遺伝性脳アミロイド血管症の病態解析	山下 太郎	生命科学研究所	1,200,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
44	線維化におけるTGF-β情報伝達の関与についての分子基盤の解明	伊 浩信	生命科学研究所	1,400,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
45	口腔癌における術後アジュバントペプチドワクチン療法の臨床応用と治療効果の検討	篠原 正徳	生命科学研究所	2,900,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
46	視神経軸索流のライブイメージングを用いた線内障の神経保護治療評価の確立	谷原 秀信	生命科学研究所	1,300,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
47	麻痺喉頭の病的共同運動に対する治療法の開発	湯本 英二	生命科学研究所	1,084,463	補助	独立行政法人日本学術振興会
48	新たな中枢神経障害性疼痛モデルの作成	山本 達郎	生命科学研究所	1,800,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
49	HIVプロテアーゼ二量体化機構の分子・原子レベル解析と新規の二量体化阻害剤開発	満屋 裕明	生命科学研究所	2,900,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
50	mIR-gene pathwayを応用した胃癌白金製剤感受性因子の同定と臨床応用	馬場 秀夫	生命科学研究所	1,300,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
51	ミスフォールディング病の病態解析・治療を目的とした自己抗体の解析	安東 由喜雄	生命科学研究所	1,137,769	補助	独立行政法人日本学術振興会
52	口腔癌における術後アジュバントペプチドワクチン療法の確立	篠原 正徳	生命科学研究所	1,297,687	補助	独立行政法人日本学術振興会
53	サーチュイン7の心血管病態における創傷治癒制御機構の解明	泉家 康宏	生命科学研究所	1,600,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
54	臨床に即した喉頭麻痺モデル動物の作成と内喉頭筋の二重神経支配に関する研究	青山 猛	生命科学研究所	2,200,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
55	病的CD8陽性T細胞を標的とする新規抗原特異的免疫抑制療法の開発	平田 真哉	生命科学研究所	2,213,307	補助	独立行政法人日本学術振興会
56	胃癌腫瘍増殖を規定する新たなmicroRNA-gene pathwayの解明	岩瀬 政晃	生命科学研究所	1,500,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
57	網膜色素上皮細胞における上皮間葉転換	高橋 扶里	生命科学研究所	1,800,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
58	卵巣癌における癌幹細胞マーカーEpCAMの機能解析・卵巣癌新規治療戦略の開発	本原 剛志	生命科学研究所	1,300,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
59	各種皮膚疾患における血清マイクロRNAの検討	神人 正寿	生命科学研究所	1,500,009	補助	独立行政法人日本学術振興会
60	TGF-β活性化機構に着目した肝再生の分子機序解明と肝再生促進の新規治療法開発	林 洋光	生命科学研究所	1,600,000	補助	独立行政法人日本学術振興会
61	単球におけるインスリン作用とNF-κB活性の糖尿病発症機序への関与の検討	瀬ノ口 隆文	生命科学研究所	2,562,873	補助	独立行政法人日本学術振興会
62	アミロイドーシスに関する調査研究	安東 由喜雄	生命科学研究所	45,000,000	補助	厚生労働省
63	HIVのインテグラーゼとプロテアーゼの多量体化のダイナミクス解明とそれらの阻害剤の開発	満屋 裕明	生命科学研究所	30,000,000	補助	厚生労働省
64	認知症のための縦断型連携バスを用いた医療と介護の連携に関する研究	池田 学	生命科学研究所	16,168,000	補助	厚生労働省
65	B型肝炎ウイルス感染症に対する新規の治療薬の研究・開発	満屋 裕明	生命科学研究所	332,713,000	補助	厚生労働省
66	新しい新生児代謝スクリーニング時代に適応した先天代謝異常症の診断基準作成と治療ガイドラインの作成および新たな薬剤開発に向けた	遠藤 文夫	生命科学研究所	20,000,000	補助	厚生労働省
67	過電処理による卵白オボムコイドアルゲン活性低減化に関連する蛋白高次構造の研究	松本 知明	医学部附属病院	800,000	補助	文部科学省
68	日本人の急性心筋梗塞の病態や治療に関するエビデンスの構築	小島 淳	医学部附属病院	500,000	補助	文部科学省
69	TNFα変換酵素を介したインスリン抵抗性発現機序の解析	本島 寛之	医学部附属病院	700,000	補助	文部科学省
70	肺障害に対する血液浄化療法におけるガレクチン・骨髓由来免疫抑制性細胞の役割の解明	一安 秀範	医学部附属病院	500,000	補助	文部科学省
71	新生児虚血脳に対する自己神経幹細胞移植	岩井 正泰	医学部附属病院	1,200,000	補助	文部科学省
72	南九州における高齢者うつ病の疫学的研究	藤瀬 界	医学部附属病院	600,000	補助	文部科学省
73	造影3次元FLAIR法による血管透過性イメージングの基礎的・臨床的研究	豊松 良典	医学部附属病院	100,000	補助	文部科学省
74	4次元生体内顕微鏡検査法を用いた新たな肝癌微小環境観察と肝癌増殖・転移の抑制	武市 幸之	医学部附属病院	1,100,000	補助	文部科学省
75	PSTIの新規結合タンパクレセプターの解析	尾崎 宣之	医学部附属病院	1,000,000	補助	文部科学省
76	腸癌の発育・進展におけるコレステロール合成経路とTGFβとのクロストークの解明	石川 晋之	医学部附属病院	1,000,000	補助	文部科学省
77	脳内移植モデルを用いたリンパ管の浸潤機構の解明と新規治療の考案	牧野 敬史	医学部附属病院	700,000	補助	文部科学省
78	スニップマイクロアレイおよび幹細胞解析に基づく悪性神経膠腫の新規治療法の開発	中村 英夫	医学部附属病院	600,000	補助	文部科学省
79	酸化ストレスと小胞体ストレスが軟骨変性に及ぼす影響とその病態生理に関する研究	廣瀬 準	医学部附属病院	500,000	補助	文部科学省
80	ミッドカインを標的にした口腔癌の新規診断法の確立と治療法の開発	太田 和俊	医学部附属病院	600,000	補助	文部科学省

No.	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額 直接経費のみ	補助元又は委託元
81	放射能標識とプロテオミクスによる白血球細胞表面のジンジバイン標的分子の解析	大林 武久	医学部附属病院	800,000	補助 文部科学省
82	癌肝細胞マーカーを用いた肝細胞癌における血中癌細胞の検出とその意義の解明	増田 稔郎	医学部附属病院	800,000	補助 文部科学省
83	聴覚性失声障害の治療に関する基礎研究	黒岐 徹治	医学部附属病院	800,000	補助 文部科学省
84	PC3遺伝子改変マウスを用いた脳神経細胞の発生・分化メカニズムの解析	山田 卓生	医学部附属病院	500,000	補助 文部科学省
85	PC3を用いたラットラセン神経節細胞の分化・成熟の誘導	伊勢 桃子	医学部附属病院	500,000	補助 文部科学省
86	きわめて高頻度に直腸肛門奇形を示す、新規モデルマウスを用いた鎖肛発生過程の解明	李 光雄	医学部附属病院	500,000	補助 文部科学省
87	マイクロRNAを基にした腸芽腫幹細胞ニッチを標的とした新規治療法の創出	秀 拓一郎	医学部附属病院	3,500,000	補助 文部科学省
88	食道癌の新規治療法の開発を目指したLINE-1メチル化レベルの網羅的解析	鳥嶋 祥史	医学部附属病院	5,800,000	補助 文部科学省
89	認知症介護者の介護負担感に関する要因と介護者への支援システムの開発	松下 正輝	医学部附属病院	1,100,000	補助 文部科学省
90	神経筋疾患に対する遺伝子治療	森 隆	医学部附属病院	800,000	補助 文部科学省
91	質量分析を用いた肝細胞癌における癌幹細胞特異的なバイオマーカーの解明	土居 浩一	医学部附属病院	1,200,000	補助 文部科学省
92	通常型肺癌におけるオートファジーの機能解析と新しい肺癌治療法への応用	橋本 大輔	医学部附属病院	1,200,000	補助 文部科学省
93	幹細胞関連分子スクレオステミンの口腔扁平上皮癌における機能解析と新規治療法の開発	吉田 遼司	医学部附属病院	1,200,000	補助 文部科学省
94	口腔扁平上皮癌における薬剤耐性機構の解明と新規治療薬の開発	水田 将士	医学部附属病院	1,200,000	補助 文部科学省
95	口腔癌における転移の早期診断マーカーの同定および解析	田中 拓也	医学部附属病院	1,200,000	補助 文部科学省
96	口腔癌におけるINK4/ARF遺伝子座の高次エピゲノムの解析と新規診断法の開発	廣末 晃之	医学部附属病院	1,200,000	補助 文部科学省
97	Apop遺伝子を標的とした抗加齢療法法の創出	安田 修	医学部附属病院	2,224,846	補助 独立行政法人日本学術振興会
98	細胞周期調節因子cdh1の消化器癌発生・進展における役割の解明	直江 秀昭	医学部附属病院	1,500,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
99	マクロファージのCOX-2を介したPPAR活性化機序と動脈硬化抑制効果の解析	竹田 佳代	医学部附属病院	1,643,411	補助 独立行政法人日本学術振興会
100	骨髄腫細胞のPU. 1による細胞増殖抑制のメカニズムの解明及び治療への応用	奥野 豊	医学部附属病院	1,141,525	補助 独立行政法人日本学術振興会
101	小児期発症メタボリック症候群における内胚系細胞のカルシウムシグナルの役割	中村 公俊	医学部附属病院	1,200,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
102	レビー小体型認知症の臨床経過の縦断的調査研究	橋本 術	医学部附属病院	900,040	補助 独立行政法人日本学術振興会
103	高磁場装置を用いた高解像MRI画像によるグリオーマの放射線治療支援画像の開発	北島 美香	医学部附属病院	1,809,010	補助 独立行政法人日本学術振興会
104	腸分泌性トリプシンインヒビター抗体を用いた肺癌に対する分子標的治療の開発	堀野 敬	医学部附属病院	1,500,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
105	食道癌におけるmicroRNAを介した偽遺伝子による遺伝子制御機構の解明	長井 洋平	医学部附属病院	1,100,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
106	食道扁平上皮癌におけるAKT及びERK pathway関連遺伝子変異の網羅的解析	宮成 信友	医学部附属病院	1,100,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
107	TRC法を用いた血中遊離大腸菌細胞の検出とその抗癌剤感受性マーカーとしての意義	幸島 龍一	医学部附属病院	1,500,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
108	大腸癌におけるp53およびオートファジー機能解明と治療への応用	宮本 裕士	医学部附属病院	1,100,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
109	発癌におけるマイクロRNAによるエピジェネティクス制御機構の解明	高森 啓史	医学部附属病院	1,300,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
110	一酸化窒素(NO)によるRTKリン酸化制御機構の分子生物学的解析と癌治療への応用	杉田 裕樹	医学部附属病院	1,500,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
111	直接血管吻合による脳血流改善治療法の開発	大森 雄樹	医学部附属病院	1,000,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
112	血清・喀痰中のExosomal miRNAを用いたARDSの新規診断・治療戦略	鷲島 克之	医学部附属病院	2,350,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
113	こどもの疲労にかかわる物理・心理・社会的環境の解明と予防	土土井 貴子	医学部附属病院	2,841,320	補助 独立行政法人日本学術振興会
114	拡張現実技術の応用により実地臨床を模倣した医療教育手法の検討と開発	石河 隆敏	医学部附属病院	600,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
115	新規慢性炎症制御因子CYLD機能低下の肺線維化における意味論の展開	城野 博史	医学部附属病院	1,100,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
116	血管内皮機能障害のシグナル解析と薬物治療法の研究	野崎 俊光	医学部附属病院	1,400,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
117	CREB転写共役因子CRTC3の脂肪細胞分化・肥大化における役割の検討	井形 元雄	医学部附属病院	2,025,873	補助 独立行政法人日本学術振興会
118	多能性幹細胞由来樹状細胞を用いたメラノーマに対する免疫療法の開発	福島 聡	医学部附属病院	1,872,975	補助 独立行政法人日本学術振興会
119	NIRSを用いた認知症の早期鑑別・診断	平田 真一	医学部附属病院	827,572	補助 独立行政法人日本学術振興会
120	肝内胆管癌における癌関連線維芽細胞(CAF)の分離・機能解析と治療標的の探索	岡部 弘尚	医学部附属病院	1,000,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
121	mTORは食道扁平上皮癌において分子標的療法のtargetになりうるか？	平島 浩太郎	医学部附属病院	1,200,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
122	トランスサイレチンに着目した線内障の病態解明と透過手術合併症の克服に関する研究	川路 隆博	医学部附属病院	1,200,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
123	線維柱帯の圧感受性を規定する細胞骨格および細胞接着の変化に関する因子の網羅的研究	井上 俊洋	医学部附属病院	1,400,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
124	ADAM17活性による口腔癌転移機構の解析と治療への応用	高宗 康隆	医学部附属病院	900,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
125	口腔癌の新規腫瘍拒絶抗原を標的としたペプチドワクチン療法法の確立	吉武 義泰	医学部附属病院	1,200,010	補助 独立行政法人日本学術振興会
126	ニューロパシーを突破口とした加齢変化の早期診断指標探索とアンチエイジングへの応用	大林 光念	医学部附属病院	1,700,000	補助 独立行政法人日本学術振興会

No.	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額 直経費のみ	補助元又は委託元
127	肝再生促進メカニズムに関与する細胞周期関連分子の基礎的検討およびその臨床応用	水濱 裕康	医学部附属病院	2,500,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
128	持続性心房細動の機序の解析及び至適治療法についての検討	山部 浩茂	医学部附属病院	2,700,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
129	急性冠症候群におけるCYP2C19機能喪失遺伝子の迅速検出と至適薬物治療法の確立	海北 幸一	医学部附属病院	1,300,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
130	セリンプロテアーゼを介した食塩感受性高血圧発症に関する分子機序の解明	安達 政隆	医学部附属病院	1,600,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
131	小脳体ストレスに着目した筋萎縮性側索硬化症の治療法開発	山下 賢	医学部附属病院	1,600,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
132	乳癌におけるMACC1の解析、特にERαとの関連についての解析	山本 豊	医学部附属病院	1,400,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
133	食道癌におけるmTORを標的としたmiRNAreplacementtherapy	木下 浩一	医学部附属病院	1,300,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
134	胃癌におけるLINE-1メチル化レベルの網羅的解析	岩上 志朗	医学部附属病院	1,300,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
135	食道扁平上皮癌薬剤耐性を規定するmicroRNA—gene pathwayの解明	齋藤 誠哉	医学部附属病院	1,400,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
136	大腸癌に対する新しいエビジェネティック療法の開発	坂本 快郎	医学部附属病院	1,500,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
137	肝細胞癌における血中癌幹細胞の同定と標的治療の開発	別府 透	医学部附属病院	1,400,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
138	胆管癌におけるポリコーン蛋白の発現意義とエビジェネティック治療への応用	近本 亮	医学部附属病院	1,400,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
139	膵臓癌における肝転移を規定するLong non-coding RNAの機能解析	中原 修	医学部附属病院	1,300,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
140	多発肺腺癌の発生に関わる遺伝的背景の基礎的研究	池田 公英	医学部附属病院	3,300,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
141	嚴重症くも膜下出血に対する多角的治療戦略	甲斐 豊	医学部附属病院	2,100,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
142	ストレス惹起インスリン抵抗性に伴う血管内皮障害への酸化水素による治療戦略	杉田 道子	医学部附属病院	2,000,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
143	上皮性卵巣癌における局所的エストロゲン活性調節機構の解明	本原 研一	医学部附属病院	1,500,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
144	遺伝子と内分泌の異常から分類する子宮内膜癌の新規カテゴリーと治療法の確立	田代 浩徳	医学部附属病院	1,200,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
145	頭頸部扁平上皮癌における細胞接着阻害因子ポドカリキンの発現、および機能の解析	村上 大造	医学部附属病院	2,100,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
146	高解度内圧計を用いた正常および喉頭麻痺患者の嚥下動態に関する基礎的臨床的研究	欽島 靖浩	医学部附属病院	2,800,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
147	子どもの疲労の神経基盤解明による治療法の開発—慢性疲労とPC・携帯電話依存の関連	川谷 淳子	医学部附属病院	2,200,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
148	エビジェネティクス制御による不活化X染色体上のPIG-A遺伝子発現誘導	堀川 健太郎	医学部附属病院	1,200,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
149	食道癌の新規治療法の開発を目指したIGF2 DMR0メチル化レベルの網羅的解析	馬場 祥史	医学部附属病院	1,600,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
150	一酸化炭素結合型ヘモグロビン小胞体の特異性肺線維症新規治療薬としての有用性評価	田口 和明	医学部附属病院	1,500,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
151	冠動脈硬化の基礎となる冠動脈狭窄心疾患患者の冠動脈プラーク組織性評価	辻田 賢一	医学部附属病院	2,400,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
152	食塩感受性高血圧の病態解析と合併する心拡張不全に関する臨床研究	山本 英一郎	医学部附属病院	1,900,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
153	レンチウイルスベクターを用いた筋ジストロフィー遺伝子治療	菅 智宏	医学部附属病院	700,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
154	マクロファージ特異的AMPK活性調節を介した動脈硬化発症抑制の試みと分子機序解明	石井 規夫	医学部附属病院	1,600,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
155	低血糖による膵臓増殖の機序解明:ミトコンドリアROSと虚血・低酸素の寄与解析	久木留 大介	医学部附属病院	1,600,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
156	治療抵抗性乳癌における新規慢性炎症促進因子の機能解析	中野 正啓	医学部附属病院	1,700,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
157	消化器癌におけるCDH3プロモーター領域の脱メチル化の意義	今井 克憲	医学部附属病院	1,100,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
158	膵癌、胆道癌に高発現するFOXM1を標的とした分子標的治療の開発	生田 義明	医学部附属病院	1,600,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
159	ポリアルギニンを用いたタンパク質導入法による内耳性難聴の治療	高村 惇	医学部附属病院	1,100,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
160	癌抑制遺伝子CYLDの機能解析による口腔癌の分子基盤の新展開と個別化治療への発展	神力 悟	医学部附属病院	1,600,000	補助 独立行政法人日本学術振興会
161	医療的ニーズのある在宅重度障害者に対する喀痰吸引等提供事業所の拡大支援のための重層的医療支援モデルの開発	松葉 祐正	医学部附属病院	6,280,000	補助 厚生労働省
162	東日本大震災における被災児童の向き違跡研究および今後の支援設備に関する研究	牛島 洋景	医学部附属病院	1,500,000	委託 独立行政法人国立国際医療研究センター
163	個別化安全投与を目指した抗HIV薬の体内動態に関わる各種薬物代謝酵素およびトランスポート群の分子薬理学的解析	濱田 哲暢	医学部附属病院	3,313,500	委託 独立行政法人国立国際医療研究センター
164	難治性不整脈に対する研究	山部 浩茂	医学部附属病院	769,230	委託 五ヶ瀬町国民健康保険病院
165	頸動脈ステント留置術後の再狭窄に対するシロスタゾールの効果に関する多施設共同多施設比較試験(CAS-CARE)	甲斐 豊	医学部附属病院	64,615	委託 財団法人先端医療振興財団
166	筋ジストロフィーに対するトランスレシヨナルリザーチ	前田 軍	医学部附属病院	2,000,000	委託 独立行政法人国立精神・神経医療研究センター
167	IT融合による新社会システムの開発・実証プロジェクト/(ヘルスケア分野)IT×医療×ヘルスケアアライアンスによる3次予防を中心とした患者OOL向上プロジェクト	宇宿 功市郎	医学部附属病院	834,735	委託 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
168	高機能分子デンドリマーを開発した新規マルチターゲット型アミロイドーシス治療薬の開発	齋藤 秀之	医学部附属病院	310,000	委託 独立行政法人科学技術振興機構
169	高機能分子デンドリマーを開発した新規マルチターゲット型アミロイドーシス治療薬の開発	城野 博史	医学部附属病院	300,000	委託 独立行政法人科学技術振興機構
170	HER2陽性の手術不能又は再発乳癌患者を対象としたペパシズマブとパクリタキセルの併用療法の有効性を検討する観察研究	山本 豊	医学部附属病院	38,462	委託 一般社団法人JBCRG
171	脳画像・臨床・ITの融合によるアルツハイマー病早期診断と先制医療の実現プロジェクト(J-ADNI 臨床研究)	池田 学	研究部(医)	4,011,759	委託 バイオテクノロジー開発技術研究組合
172	Stage III 結腸癌治療切除例に対する術後補助化学療法としてのUFT/Leucovorin療法とTS-1療法の第Ⅲ相比較臨床試験および遺伝子発現に基づく効果予測因子の探索的研究	馬場 秀夫	研究部(医)	787,500	委託 (財)先端医療振興財団

No.	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額 直接経費のみ	補助元又は委託元
173	術後補助化学療法におけるフッ化ピリミジン系薬剤の有用性に関する比較臨床試験	馬場 秀夫	研究部(医)	399,000	委託 (財)がん集学的治療研究財団
174	ジルコニア被人工骨頭「セラヘッド-Z」長期使用成績調査	井手 淳二	研究部(医)	1,500,000	委託 日本特殊陶業(株)
175	初回TS-1療法に治療抵抗性を示した進行・再発胃癌に対する二次化学療法-CPT-11単独療法 vs TS-1+CPT-11併用化学療法の無作為化比較第Ⅱ相臨床試験	馬場 秀夫	研究部(医)	892,500	委託 特定非営利活動法人 日本がん臨床試験推進機構
176	「Stage II 大腸癌に対する術後補助化学療法に関する研究」第Ⅲ相臨床試験	馬場 秀夫	研究部(医)	525,000	委託 (財)先端医療振興財団
177	「Stage II 大腸癌における分子生物・病理学的マーカーによる再発high-risk群とフッ化ピリミジン感受性群の選択に関する研究」試験	馬場 秀夫	研究部(医)	262,500	委託 (財)先端医療振興財団
178	局所進行直腸癌に対するTS-1/CPT-11併用術前化学放射線療法の臨床第Ⅰ相臨床試験	馬場 秀夫	研究部(医)	121,154	委託 特定非営利活動法人 東京がん化学療法研究会
179	治療切除結腸癌(StageⅢ)を対象としたフッ化ピリミジン系薬剤を用いた術後補助化学療法の個別化治療に関するコホート研究(研究略称:B-CAST)	馬場 秀夫	研究部(医)	84,500	委託 財団法人先端医療振興財団
180	進行再発肺腺癌におけるゲマテチンとエロロチニブのランダム化第Ⅲ相臨床試験(WJOG5108L)	興紹 博次	研究部(医)	486,000	委託 特定非営利活動法人 西日本がん研究機構
181	化学療法未施行IV/B/IV期・術後再発肺扁平上皮癌に対するネダプラテン+ドセキセル併用療法とシスプラチン+ドセキセル併用療法の無作為化比較第Ⅲ相臨床試験(WJOG5208L)	興紹 博次	研究部(医)	162,000	委託 特定非営利活動法人 西日本がん研究機構
182	大腸癌肝転移(H2, H3)に対するmodified FOLFOX6+BV(bevacizumab)療法後の肝切除の有効性と安全性の検討(TRICC0808)	馬場 秀夫	研究部(医)	0	委託 財団法人先端医療振興財団
183	化学療法歴のない進行胃癌に対するTS-1+シスプラチン併用療法の5週サイクル法と3週サイクル法とのランダム化比較第Ⅲ相臨床試験(SOS Study)	馬場 秀夫	研究部(医)	162,000	委託 特定非営利活動法人 西日本がん研究機構
184	Stage II/StageⅢ結腸癌治療切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法の安全性に関する検討(JFM041-1001-C2)Stage II/StageⅢ結腸癌治療切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法の安全性に関する検討-オキサリプラチンの安全性指標に関する策定研究-(JFM-1001-C2付随研究)	馬場 秀夫	研究部(医)	702,693	委託 財団法人がん集学的治療研究財団
185	65歳以上の高齢者2型糖尿病における、シタグリプチンあるいはグリメピリドによる有効性及び安全性に関する比較試験(STAR-TJ)	荒木 栄一	研究部(医)	121,154	委託 社団法人日本糖尿病協会 サイトサポート・インスティテュート株式会社
186	切除不能進行・再発大腸癌に対する一次治療としてのFOLFOXまたはFOLFIRI+panitumumab併用療法の有効性・安全性に関する検討-第Ⅱ相臨床試験(研究略称:PaFF-J)	馬場 秀夫	研究部(医)	0	委託 財団法人先端医療振興財団
187	上皮成長因子受容体遺伝子変異(Exon 19 deletionまたは Exon 21 point mutation)がない、または不明である非腫瘍上皮肺小細胞癌がんに対するカルボプラチン+ペトレキセド+ペバシズマブ併用療法施行後、維持療法として、ペトレキセド+ペバシズマブ併用療法をペバシズマブ単剤と比較する第Ⅲ相臨床試験(WJOG5810L)	興紹 博次	研究部(医)	162,000	委託 特定非営利活動法人 西日本がん研究機構
188	H5N1新型インフルエンザに対する高感度迅速診断法の開発	桑原 一彦	研究部(医)	900,000	委託 (独)科学技術振興機構
189	アジア型2型糖尿病をターゲットにした新規抗糖尿病治療薬を開発するためのスクリーニングシステムの構築	魏 范研	研究部(医)	670,000	委託 (独)科学技術振興機構
190	慢性心不全患者における陽圧式人工呼吸療法の有効性に関する研究	小川 久雄	研究部(医)	0	委託 財団法人パブリックヘルスリサーチセンター
191	HER2陽性・65歳以上の進行再発癌に対するティーエスワン+トラスツズマブ併用療法の第Ⅱ相臨床試験(JACCRO GC-06)	馬場 秀夫	研究部(医)	0	委託 特定非営利活動法人 日本がん臨床試験推進機構
192	脳動脈瘤塞栓術におけるHydrogel coilの塞栓効果に関する多施設共同無作為化比較試験(HYBRID study)	平井 俊範	研究部(医)	201,923	委託 財団法人先端医療振興財団
193	標準的全身化学療法を施行した膀胱癌患者の化学療法施行実態調査	江藤 正俊	研究部(医)	570,000	委託 岩手医科大学
194	家族性アミロイドポリニューロパシーの根治療法のための抗体医薬品の開発	安東 由喜雄	研究部(医)	2,093,000	委託 (独)科学技術振興機構
195	iPS細胞由来の樹状細胞とマクロファージを用いた医療技術の開発	千住 寛	研究部(医)	25,915,000	委託 (独)科学技術振興機構
196	慢性炎症における活性酸素シグナル伝達制御の分子基盤	澤 智裕	研究部(医)	11,570,000	委託 (独)科学技術振興機構
197	中国との連携を基軸とした新興・再興感染症の研究:第二期(高感度モノクローナル抗体技術による感染症治療薬の共同開発)	阪口 薫雄	研究部(医)	2,000,000	委託 文部科学省研究振興局
198	創薬コンセプトに基づく戦略的治療デザイン(白血病ゲノムに基づく個別化治療の確立)における検体管理・遺伝子解析	麻生 範雄	研究部(医)	2,727,273	委託 文部科学省研究振興局
199	がん微小環境を標的とした革新的治療法の実現(がん免疫-進展における慢性炎症病態解明と新規治療法開発)	遠藤 元登	研究部(医)	5,454,546	委託 文部科学省科学研究振興局
200	精神症状・行動異常(BPSD)を示す認知症患者の初期対応の指針作成に関する研究(分担する研究項目「認知症BPSDの治療、ケアに関する総合的アプローチ」)	池田 学	研究部(医)	2,000,000	委託 独立行政法人国立長寿医療研究センター
201	認知症地域連携マップの作成 (分担する研究項目「熊本県における若年性認知症を対象とした地域連携マップの作成」)	池田 学	研究部(医)	1,400,000	委託 独立行政法人国立長寿医療研究センター
202	高齢者の自立支援に資する総合的研究:認知症高齢者を含む高齢者の移動・外出支援(分担する研究項目「独居認知症高齢者の移動手段とその支援に関する検討」)	池田 学	研究部(医)	600,000	委託 独立行政法人国立長寿医療研究センター
203	高齢者の感覚機能低下等に対する実態把握と予防・治療法の標準化に関する研究(分担する研究項目「線内障」)	谷原 秀信	研究部(医)	1,000,000	委託 独立行政法人国立長寿医療研究センター
204	ドナー造血幹細胞移植後のキメラ構築による特異的臓器移植免疫寛容の誘導(分担研究課題:iPS細胞の制御性DCへの分化誘導技術の確立)	千住 寛	研究部(医)	2,000,000	委託 独立行政法人国立成育医療研究センター
205	難治性ニューロパシーの診断技術と治療法の開発に関する研究(分担研究課題:多発性神経炎の先端治療法開発に関する研究)	安東 由喜雄	研究部(医)	700,000	委託 独立行政法人国立精神・神経医療研究センター
206	筋ジストロフィーに対するトランスレーショナル・リサーチ(分担研究課題:筋疾患の基礎研究を臨床応用するための小児科病としての準備)	木村 重美	研究部(医)	1,500,000	委託 独立行政法人国立精神・神経医療研究センター
207	KRAS野生型切除可能大腸癌肝転移に対する補助化学療法mFOLFOX6と術前化学療法mFOLFOX6+セキキマブの第Ⅲ相ランダム化比較試験(研究略称:EXPERT)	馬場 秀夫	研究部(医)	0	委託 公益財団法人先端医療振興財団
208	難治性白血病に対する標準的治療法の確立に関する研究(分担研究課題:JALSG検体集積・付随研究)	麻生 範雄	研究部(医)	2,700,000	委託 独立行政法人国立がん研究センター
209	がんナノテクノロジー研究プラン(分担研究課題:グリオーマにおける凝固関連物質の検討)	倉津 純一	研究部(医)	2,000,000	委託 独立行政法人国立がん研究センター
210	熊本型早産予防対策事業(産科分野)調査研究	大塚 隆	研究部(医)	41,000,000	委託 熊本県
211	ゲノムワイド関連研究成果に基づく新規2型糖尿病治療薬の開発	魏 范研	研究部(医)	2,310,000	委託 (独)科学技術振興機構
212	細胞機能制御に基づく循環器疾患の創薬基盤研究(分担研究課題:循環器疾患における実質細胞-間質細胞クロストークの解明)	尾池 雄一	研究部(医)	1,500,000	委託 独立行政法人国立循環器病研究センター
213	本邦におけるHFrEF(Heart Failure with preserved Ejection Fraction)の実態に関する多施設共同調査研究~JASPER(Japanese heart failure Syndrome with Preserved Ejection Fraction)研究~(分担研究課題:患者登録・データ収集)	杉山 正悟	研究部(医)	1,000,000	委託 独立行政法人国立循環器病研究センター
214	切除不能大腸癌1次治療におけるTS-1/irinotecan/bevacizumab併用療法の有用性を検証する臨床第Ⅲ相臨床試験(TRICOLOR)	馬場 秀夫	研究部(医)	168,000	委託 特定非営利活動法人東京がん化学療法研究会
215	消化器癌の薬剤耐性機序解明に関する研究	馬場 秀夫	研究部(医)	3,000,000	委託 出水市病院事業
216	地域医療における遠隔画像診断の研究	山下 康行	研究部(医)	1,000,000	委託 出水市病院事業

No.	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額 直接経費のみ	補助元又は委託元	
217	癌性痛時の脳内N-acetyl-aspartyl-glutamate(NAAG)/N-acetyl-aspartate(NAA)濃度の推移	山本 達郎	研究部(医)	2,000,000	委託	出水市病院専業
218	水俣病脳病変におけるマクロファージ浸潤と神経細胞傷害との関連性の検討	竹屋 元裕	研究部(医)	800,000	委託	熊本県
219	Stage III 結腸癌切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFFOX6療法またはXELOX療法におけるS-FU系抗がん剤およびオキサリプラチンの薬物投与期間に関するランダム化第Ⅲ相比較臨床試験	馬場 秀夫	研究部(医)	0	委託	財団法人がん集学的治療研究財団
220	悪性神経膠腫患者における網羅的遺伝子解析に基づく臨床経過の調査	倉津 純一	研究部(医)	3,000,000	委託	出水市病院専業
221	水俣病の臨床像の変化(水俣病患者の長期の病歴を持つ臨床像の変化に関する多角的検討)	安東 由喜雄	研究部(医)	1,500,000	委託	熊本県
222	プロトタイプGタンパク質介在性受容体インバースアゴニストペプチドの構造:(1)リウマチ患者治療用C5a受容体インバースアゴニストペプチドの調製	西浦 弘志	研究部(医)	660,000	委託	(独)科学技術振興機構
223	HSN1 新型インフルエンザに対する新規治療抗体の開発	桑原 一彦	研究部(医)	410,000	委託	(独)科学技術振興機構
224	ES細胞由来マクロファージを用いたアルツハイマー病モデルマウスの細胞治療	池田 徳典	研究部(医)	300,000	委託	(独)科学技術振興機構
225	思春期女性へのHPVワクチン公費助成開始後における子宮頸癌のHPV16/18陽性割合の推移に関する長期疫学研究(第Ⅰ期;2012年4月~2019年12月)	片淵 秀隆	研究部(医)	307,692	委託	公益財団法人国際科学振興財団、株式会社イービーエムズ
226	ハイスク消化管間質腫瘍(GIST)に対する完全切除後の治療に対する研究(研究略称:STAR ReGISTry)	馬場 秀夫	研究部(医)	0	委託	公益財団法人先端医療振興財団
227	平成23年度子どもの健康と環境に関する全国調査 南九州・沖縄ユニットセンター委託業務	遠藤 文夫	研究部(医)	162,463,063	委託	環境省
228	平成24年度子どもの健康と環境に関する全国調査に係るパイロット調査(南九州・沖縄ユニットセンター)委託業務	遠藤 文夫	研究部(医)	3,314,642	委託	独立行政法人国立環境研究所
229	駆動脈ステント留置術後の再狭窄に対するシロスタゾール効果に関する多施設共同無作為化比較試験(CAS-CARE)	伊斐 豊	病院	64,615	委託	財団法人先端医療振興財団
230	難治性不整脈に対する研究	山部 浩茂	病院	769,230	委託	五ヶ瀬町国民健康保険病院
231	筋ジストロフィーに対するトランスレーショナル・リサー子(分担研究課題:ウイルスベクター及び骨髄間質細胞による、筋ジストロフィー遺伝子+細胞治療)	前田 肇	病院	2,000,000	委託	独立行政法人国立精神・神経医療研究センター
232	精神障害を有する児童への被災対応マニュアル作成に関する研究	牛島 洋景	病院	1,500,000	委託	独立行政法人国立国際医療研究センター
233	HER2陽性の手術不能又は再発乳癌患者を対象としたペパシズマブとパクリタキセルの併用療法の有用性を検討する観察研究	山本 豊	病院	38,462	委託	一般社団法人JBCRG
234	硫酸銅合型炭素症物質の肝産生阻害を機序とする腎障害治療薬物の効果検証	藤藤 秀之	病院	310,000	委託	(独)科学技術振興機構
235	高機能分子デンドリマーを活用した新規マルチターゲット型アミロイドーシス治療薬の開発	城野 博史	病院	300,000	委託	(独)科学技術振興機構
236	IT×医療×ヘルスケアアライアンスによる3次予防を中心とした患者QOL向上プロジェクト	宇宿 功市郎	病院	859,000	委託	独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

計236件 1,032,418,370

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門	年月日	巻	号	掲載開始頁	掲載終了頁
1 Chest	Successful treatment of severe amiodarone pulmonary toxicity with polymyxin B immobilized fiber column direct hemoperfusion.	佐藤 奈穂子	呼吸器内科	2012/9/4	143	4	1146	1150
2 Modern Rheumatology	Favorable outcome with hemoperfusion of polymyxin B-immobilized fiber column for rapidly progressive interstitial pneumonia associated with clinically amyopathic dermatomyositis: report of three cases.	一安 秀範	呼吸器内科	2012/10/16	電子ジャーナル版のため、巻、号、頁無し			
3 Internal medicine	FDG-PET and chemotherapy for successful diagnosis and treatment of cardiac metastasis from non-small cell lung cancer.	佐藤 亮	呼吸器内科	2012/7/15	51	14	1509	1912
4 Internal medicine	Rapidly progressive pulmonary fibrosis following the onset of diffuse alveolar hemorrhage in Sjogren's syndrome: An autopsy case report.	富田 雄介	呼吸器内科	2012/5/1	51	3	295	299
5 日本呼吸器学会雑誌	炎症性筋線維芽細胞性腫瘍および悪性腫瘍との鑑別を要した巨大腫瘍性肺放線菌症の小児発症例	坂本 安夏子	呼吸器内科	2012/8/7	2	3	205	210
6 日本呼吸器学会雑誌	肺癌に伴う上大静脈血栓症に対する血管内ステント留置15症例の有効性と安全性	佐藤 奈穂子	呼吸器内科	2012/7/1	1	5	374	380
7 気管支学	生体肝移植後に発症したアスペルギルス気管気管支炎の1例	堀尾 雄甲	呼吸器内科	2013/3/25	35	2	172	178
8 Molecular and cellular biology	Higher-order chromatin regulation and differential gene expression in the human tumor necrosis factor/lymphotoxin locus in Hepatocellular carcinoma cells.	遠藤 文久	消化器内科	2012/4/1	32	8	1529	1541
9 Case reports in gastroenterology	Primary hepatic gastrinoma as an unusual manifestation of Zollinger-Ellison syndrome	真江 秀昭	消化器内科	2012/9/18	6	3	590	595
10 World Journal of gastrointestinal endoscopy	A case of gastric mucosa-associated lymphoid tissue lymphoma in which magnified endoscopy with narrow band imaging was useful in the diagnosis	野中 康一	消化器内科	2012/4/16	4	4	151	155
11 Journal of Clinical and Experimental Hematopathology	Three cases of aggressive natural killer cell leukemia with a lethal hemorrhagic complication.	奥野 豊	血液内科・膠原病内科	2012/10	52	2	101	106
12 British Journal of Haematology	Rapid T-cell chimerism switch and memory T-cell expansion are associated with pre-engraftment immune reaction early after cord blood transplantation	松野 直史	血液内科・膠原病内科	2013/1	160	-	256	258
13 Clinical Medicine Reviews In Vascular Health	Pharmacotherapeutic Options for Prevention of Cardiovascular Disease in Patients with Type 2 Diabetes.	竹田 佳代	代謝・内分泌内科	2012/9/1	4	-	43	53
14 Internal Medicine	Rapid Amelioration of Hyperglycemia Facilitated by Dasatinib in a Chronic Myeloid Leukemia Patient with type 2 Diabetes Mellitus.	小野 恵子	代謝・内分泌内科	2012/10/1	51	-	2783	2786
15 Journal of Atherosclerosis and Thrombosis	Anti-atherosclerotic potential of dihydropyridine calcium channel blockers.	石井 規夫	代謝・内分泌内科	2012/5/17	19	8	693	704
16 Diabetes, Obesity and Metabolism	Long-term safety of linagliptin monotherapy in Japanese patients with type 2 diabetes.	荒木 崇一	代謝・内分泌内科	2012/12/7	15	4	364	371
17 Diabetologia International	Evaluation of a new device for measurement of hemoglobin A1c for Japanese subjects.	下田 誠也	代謝・内分泌内科	2013/1/16	4	2	112	116
18 Journal of Diabetes Investigation	Thiazolidinedione-independent activation of peroxisome proliferator-activated receptor gamma is a potential target for diabetic macrovascular complications.	松村 剛	代謝・内分泌内科	2013/1/1	3	1	11	23
19 Biochemical and Biophysical Research Communications	Apocynin suppresses the progression of atherosclerosis in apoE-deficient mice by inactivation of macrophages.	木下 博之	代謝・内分泌内科	2013/2/8	431	2	124	130
20 Biochemical and Biophysical Research Communications	Regulation of TNF α converting enzyme activity in visceral adipose tissue of obese mice.	川崎 修二	代謝・内分泌内科	2013/1/25	430	4	1189	1194
21 Internal Medicine	Effects of olmesartan, an angiotensin II receptor blocker, on peripheral insulin sensitivity in Japanese subjects with type 2 diabetes and hypertension.	下田 誠也	代謝・内分泌内科	2012/8/15	51	16	2091	2096
22 American Journal of Cardiology	Usefulness of Sum of ST-Segment Elevation on Electrocardiograms (Limb Leads) for Predicting In-Hospital Complications in Patients With Stress (Takotsubo) Cardiomyopathy.	高瀬 征爾	循環器内科	2012/6/1	109	11	1851	1658
23 International Journal of Cardiology	Subsequent silent plaque rupture of nonculprit lesion in a patient with acute myocardial infarction.	高岡 奈央子	循環器内科	2012/6/1	154	3	e60	e62
24 PLoS One	Calcium channel blockers, more than diuretics, enhance vascular protective effects of angiotensin receptor blockers in salt-loaded hypertensive rats.	山本 英一郎	循環器内科	2012/6/1	7	6	39162	39162
25 International Journal of Vascular Medicine	Chronic c-type natriuretic peptide infusion attenuates Angiotensin II-induced myocardial superoxide production and cardiac remodeling.	泉家 康宏	循環器内科	2012/6/8	-	-	246058	246058
26 The American Journal of Medicine	Angiotensin II Receptor Blocker-based Therapy in Japanese Elderly, High-risk Hypertensive Patients.	小川 久雄	循環器内科	2012/10/1	125	10	981	990
27 Circulation Journal	Rho-Kinase Pathway -Potential Therapeutic Target After Drug-Eluting Stent Implantation-	高北 幸一	循環器内科	2012/11/1	76	11	2538	2537
28 American Journal of Cardiology	Diagnostic and Prognostic Value of Subcutaneous Tissue Biopsy in Patients with Cardiac Amyloidosis.	高瀬 征爾	循環器内科	2012/11/15	110	10	1507	1511
29 Journal of Atherosclerosis and Thrombosis	Effects of a fixed combination of losartan with hydrochlorothiazide on glucose tolerance in hypertensive patients uncontrolled with angiotensin II receptor blockers alone.	山達 恵	循環器内科	2013/3/1	20	3	238	244
30 Internal Medicine	Obscured Meshwork Structure after Treatment for Heart Failure: A Case Study.	六反田 拓	循環器内科	2012/4/29	51	9	1049	1053

小計

30

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門	年月日	巻	号	掲載開始頁	掲載終了頁
31 Orphanet Journal of Rare Diseases	Guideline of transthyretin-related hereditary amyloidosis for clinicians.	安東 由喜雄	神経内科	2013/2/20	8	31	-	-
32 Journal of Echocardiography	Left ventricular undulation in a patient with atrial flutter.	三隅 洋平	神経内科	2012/6	10	-	74	76
33 Amyloid	Interaction between amyloid fibril formation and extracellular matrix in the proceedings of VIIIth International Symposium on Familial Amyloidotic Polyneuropathy.	三隅 洋平	神経内科	2012/6/19	1	-	8	10
34 Muscle Nerve	Myasthenic crisis patients who require ICU management.	坂口 秀敏	神経内科	2012/9	48	-	440	442
35 Neurology Asia	Multiple system atrophy in a patient with primary ciliary dyskinesia.	坂口 秀敏	神経内科	2013/3	18	-	103	105
36 Journal of Ultrasound in Medicine	The chronological change of echogenicity and histological correlates of experimental blood clots. A serial ultrasound study.	渡邊 聖樹	神経内科	2012/12	31	-	1987	1992
37 Journal of Neurology	Sporadic juvenile amyotrophic lateral sclerosis caused by mutant FUS/TLS: Possible association of mental retardation with this mutation.	山下 寛	神経内科	2012/6	259	-	1039	1044
38 Neurological Sciences	Heatstroke in patients with Parkinson's disease.	山下 寛	神経内科	2012/6	33	-	685	687
39 Arterioscler Thromb Vasc Biol	Macrophage-derived angiopoietin-like protein 2 accelerates development of abdominal aortic aneurysm	田爪 宏和	地域専門医療推進学術院 講座	2012/6/1	32	6	1400	1409
40 Surgery Today	Clinical evidence versus patients' perception of coronary revascularization	川筋 道雄	心臓血管外科	2013/1/3	43	4	347	352
41 British Journal of Cancer	Upregulation of ERCC1 and OPD expressions after oxaliplatin based first-line chemotherapy for metastatic colorectal cancer	馬場 秀夫	消化器外科	2012/12/4	107	12	1950	1955
42 Hepatology	Thrombospondin-1 is a novel negative regulator of liver regeneration after partial hepatectomy via TGF-β1 activation in mice.	林 洋光	消化器外科	2012/5/1	55	5	1562	1573
43 Annals of Surgical Oncology	Pyrosequencing Assay to Measure LINE-1 Methylation Level in Esophageal Squamous Cell Carcinoma.	岩上 志朗	消化器外科	2012/8/1	19	8	2726	2732
44 Journal of Gastroenterology	Combined measurements of serum bile acid level and splenic volume may be useful to noninvasively assess the portal venous pressure.	林 洋光	消化器外科	2012/12/1	47	12	1336	1341
45 World Journal of Surgery	Surgical outcomes after resection of both hepatic and pulmonary metastases from colorectal cancer.	坂本 快郎	消化器腫瘍学の治療学	2012/11/1	36	11	2708	2713
46 World Journal of Surgery	Prognostic nutritional index predicts outcomes of gastrectomy in the elderly.	渡邊 雅之	消化器外科	2012/7/12	36	7	1632	1639
47 World Journal of Surgery	Surgical indications for gastrectomy combined with distal or partial pancreatectomy in patients with gastric cancer.	坂本 快郎	消化器腫瘍学の治療学	2012/11/1	36	10	2412	2419
48 Surgery Today	A safe procedure of laparoscopic resection for gastric GIST close to the esophagogastric junction	坂本 快郎	消化器腫瘍学の治療学	2012/7/1	42	7	708	711
49 Surgery Today	Successful conservative treatment of pneumatosis intestinalis associated with intraperitoneal free air: Report of a case.	今井 克憲	消化器外科	2012/10/1	42	10	992	996
50 Surgery Today	Hyaluronate carboxymethylcellulose-based bioresorbable membrane (Seprafilm) reduces adhesion under the incision to make unplanned re-laparotomy safer.	橋本 大輔	消化器外科	2012/9/1	42	9	883	887
51 Surgery Today	Clinical features of strangulated small bowel obstruction.	橋本 大輔	消化器外科	2012/11/1	42	11	1061	1065
52 Surgery Today	Adult transmesenteric hernia: Report of two cases.	橋本 大輔	消化器外科	2012/5/1	42	5	489	492
53 Hepatogastroenterology	Amount of operative blood loss affects the long-term outcome after liver resection for hepatocellular carcinoma.	近本 亮	消化器外科	2012/6/1	59	116	1213	1216
54 Hepatogastroenterology	An Improved Technique for Liver Transection Using a New Device for Soft Coagulation in Living Donor Hepatectomy.	石河 隆敏	消化器外科	2012/9/1	59	118	1907	1910
55 Clinical Journal of Gastroenterology	A novel technique for treatment of intrahepatic biliary obstruction using endobronchial ultrasound system.	近本 亮	消化器外科	2012/6/1	5	3	195	198
56 Journal of Nuclear Medicine & Radiation Therapy	Surgical treatment for esophageal cancer	渡邊 雅之	消化器外科	2012/4/1	S2	-	4	4
57 Journal of Hepato-Biliary-Pancreatic Sciences	Feasibility and short-term outcome of adjuvant FOLFOX after resection of colorectal liver metastases	坂本 快郎	消化器腫瘍学の治療学	2013/3/1	20	3	307	312
58 Surgery	Negative Lymphnode Count is Associated with Survival in Patients with Resected Esophageal Squamous Cell Carcinoma (Radiofrequency Ablation for pulmonary metastases from esophageal squamous cell carcinoma)	馬場 祥史	消化器外科	2013/2/15	3	2	234	241
59 Surgery Today	Minimally invasive esophagectomy for esophageal cancer: an updated review.	渡邊 雅之	消化器外科	2013/3/1	43	3	237	244
60 Annals of Surgical Oncology	LINE-1 Hypomethylation in Noncancerous Esophageal Mucosae is Associated with Smoking History.	志垣 博徳	消化器外科	2012/12/1	19	13	4238	4243

小計

30

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門	年月日	巻	号	掲載開始頁	掲載終了頁
61 Surgery Today	Colonic perforation due to colorectal cancer: The prediction of postoperative organ failure with the preoperative scoring system, and the selection of surgical methods based on the prognosis.	澤山 浩	消化器外科	2012/11/1	42	11	1082	1087
62 Cancer	Clinical impact of serum exosomal microRNA-21 in human esophageal squamous cell carcinoma, as a clinical biomarker	田中 洋平	消化器外科	2013/3/15	119	6	1159	1167
63 International Cancer Conference Journal	Pathological complete response in a case of HER2-positive gastric cancer with peritoneal dissemination treated with trastuzumab in combination with chemotherapy.	清住 雄希	消化器外科	2013/1/1	2	1	51	55
64 外科	特異/消化器癌に対するneo-adjuvant therapyの最新情報 Gastrointestinal stromal tumorに対するneo-adjuvant therapy	志垣 博信	消化器外科	2012/9/1	74	9	966	970
65 Breast Cancer	Clinical relevance of Ki67 gene expression analysis using formalin-fixed paraffin-embedded breast cancer specimens.	山本 聡子	乳腺・内分泌外科	2012/4	電子ジャーナル版のため、巻、号、頁無し			
66 Breast Cancer	Divisional role of quantitative HER2 testing in breast cancer.	指宿 睦子	乳腺・内分泌外科	2013/3	電子ジャーナル版のため、巻、号、頁無し			
67 Breast Cancer	Establishment of a standardized gene-expression analysis system using formalin-fixed, paraffin-embedded, breast cancer specimens.	指宿 睦子	乳腺・内分泌外科	2013/3	20	2	159	166
68 Mod Pathol	Comparison of prognostic values between combined immunohistochemical score of estrogen receptor, progesterone receptor, human epidermal growth factor receptor 2, Ki-67 and the corresponding gene expression score in breast cancer.	指宿 睦子	乳腺・内分泌外科	2013/1	26	1	79	86
69 Springerplus	Differential impact of body mass index and its change on the risk of breast cancer by molecular subtype: A case-control study in Japanese women.	末田 愛子	乳腺・内分泌外科	2012/12	1	1	39	39
70 Breast Cancer	Association of ErbB1-4 expression in invasive breast cancer with clinicopathological characteristics and prognosis.	藤原 沙織	乳腺・内分泌外科	2012/10/26	電子ジャーナル版のため、巻、号、頁無し			
71 Annals of Surgical Oncology	Evaluation of tumor stiffness by elastography is predictive for pathologic complete response to neoadjuvant chemotherapy in patients with breast cancer.	林 光博	乳腺・内分泌外科	2012/9	19	9	3042	3049
72 Cancer Research	Tumor cell-derived angiopeptin-like protein ANQPTL2 is a critical driver of metastasis.	中野 正啓	地域専門医療推進学術附講座	2012/4/1	72	7	1784	1794
73 Experimental and Clinical Transplantation	Liver transplant from an ABO-incompatible and hepatitis C antibody-positive but an HIV-RNA negative living donor in a familial amyloid polyneuropathy patient.	武市 卒之	小児外科・移植外科	2013/2/1	11	2	182	185
74 Transplantation	Intravital imaging of neutrophil recruitment in hepatic ischemia-reperfusion injury in mice	木田 正樹	小児外科・移植外科	2012/2/27	95	4	551	558
75 Amyloid	Current status of domino transplantation in Japan in terms of surgical procedures and de novo neuropathy	阿部 昭 克弘	移植医療学術附講座	2012/6/1	19	51	75	77
76 International Journal of Urology	Current status of pharmacotherapy against metastatic renal cell carcinoma in Japan	和田 孝浩	泌尿器科	2012/4/1	19	4	284	295
77 西日本泌尿器科学会雑誌	転移性腎細胞癌に対するインターフェロンと分子標的治療薬の併用療法	河野 吉昭	泌尿器科	2012/4/1	74	4	190	196
78 泌尿器外科	進行性腎盂尿管癌の臨床において手術に役立つ腎盂尿管の解剖(Garota筋膜)	和田 孝浩	泌尿器科	2012/4/1	25	4	667	672
79 西日本泌尿器科学会雑誌	腎癌に対するサイトカイン療法の実況と展望	和田 孝浩	泌尿器科	2012/5/1	74	5	236	249
80 JOURNAL OF MEDICAL CASE REPORTS	Severe bleeding tendency caused by a rare complication of excessive fibrinolysis with disseminated intravascular coagulation in a 51-year-old Japanese man with prostate cancer: a case report	和田 孝浩	泌尿器科	2012/11/1	電子ジャーナル版のため、巻、号、頁無し			
81 日本婦人科腫瘍学会誌	卵巣明細胞癌Ⅰa期に対する理組薬学的観点からの考察	松尾 勇児	産科・婦人科	2012/4/1	30	1	129	134
82 熊本産科婦人科学会雑誌	Triple trisomyの胎盤絨毛を有する胎児と一精子性全態状奇胎が認められた胎児共存奇胎の一例	伊藤 史子	産科・婦人科	2013/3/31	57	-	71	75
83 Cells Tissues Organs	Human Chorionic Gonadotropin Induces Human Macrophages to Form Intracytoplasmic Vacuoles Mimicking Hofbauer Cells in Human Chorionic Villi	山口 宗彰	産科・婦人科	2013/1/1	197	-	127	135
84 Journal of inherited metabolic disease	Long-term outcome and intervention of urea cycle disorders in Japan.	城戸 淳	小児科	2012/9/1	35	5	777	785
85 European Journal of Orthopaedic Surgery & Traumatology	Pedicle screw diameter selection for safe insertion in the thoracic spine.	藤本 徹	整形外科	2012/7/1	22	5	351	356
86 European Journal of Radiology	T1ρ and T2 mapping of the proximal tibiofibular joint in relation to aging and cartilage degeneration.	廣瀬 卓	医療情報経営企画部	2012/10/1	81	10	2770	2782
87 Biomedical Reports	Endoplasmic reticulum stress mediates nitric oxide-induced chondrocyte apoptosis.	高田 興志	整形外科	2013/1/3	1	2	315	319
88 Journal of Bone and Mineral Metabolism	A genome-wide sib-pair linkage analysis of ossification of the posterior longitudinal ligament of the spine.	藤杉 樹	整形外科	2013/3/1	31	2	136	143
89 Journal of Investigative Dermatology	Dicoidin domain receptor 2-micro RNA 195a-mediated negative feedback against excess type 1 collagen expression is impaired in scleroderma dermal fibroblasts.	牧野 雄成	皮膚科、形成・再建科	2013/1/1	133	1	110	119
90 Developmental Biology	Taukushi controls the hair cycle by regulating TGF-β1 signaling.	新森 六佑	皮膚科、形成・再建科	2012/12/1	372	-	81	87

小計

30

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門	年月日	巻	号	掲載開始頁	掲載終了頁
91 Journal of Dermatological Science	Intravenous immunoglobulin treatment recovers the down-regulated levels of Th1 cytokines in the sera and skin of scleroderma patients.	工藤 英郎	皮膚科、形成・再建科	2013/1/1	69	1	77	80
92 Melanoma Research	The rs2910184 G/C polymorphism in microRNA-146a is associated with the incidence of malignant melanoma.	山下 淳二	皮膚科、形成・再建科	2013/2/1	23	1	13	20
93 Clinical & Experimental Dermatology	Serum epidermal growth factor receptor levels in patients with malignant melanoma.	金丸 央	皮膚科、形成・再建科	2013/3/1	38	2	172	177
94 European Journal of Dermatology	CD163 expression is increased in the involved skin and sera of patients with systemic lupus erythematosus.	中山 若菜	皮膚科、形成・再建科	2012/7-8	22	—	512	517
95 Acta Dermato-Venerologica	Kinase family member 20A as is a novel melanoma-associated antigen.	山下 淳二	皮膚科、形成・再建科	2012/11/1	92	—	593	597
96 Visual Dermatology	皮膚防炎との鑑別を要したサルコイドーシス	工藤 英郎	皮膚科、形成・再建科	2012/8/1	11	8	861	863
97 リウマチ科	強皮症におけるIL-17の関与	神人 正寿	皮膚科、形成・再建科	2012/9/1	48	3	324	329
98 Intensivist	CUと皮膚病変(第5回) 血管拡張	神人 正寿	皮膚科、形成・再建科	2012/4/1	4	2	399	401
99 皮膚の科学	Basic fibroblast growth factorによる培養ヒト皮膚線維芽細胞増殖刺激における情報伝達経路の検討	牧野 貴充	皮膚科、形成・再建科	2012/11/1	11	—	18	25
100 リウマチ科	強皮症の動物モデル	牧野 雄成	皮膚科、形成・再建科	2012/10/1	48	—	374	378
101 Journal of Cataract and Refractive Surgery	Simultaneous increases in multiple proinflammatory cytokines in the aqueous humor in pseudophakic glaucomatous eyes.	井上 俊洋	眼科	2012/8	38	5	1389	1397
102 Japanese Journal of Ophthalmology	Prognostic risk factors for failure of trabeculectomy with mitomycin C after vitrectomy.	井上 俊洋	眼科	2012/9	56	5	464	469
103 Investigative Ophthalmology & Visual Science	Precise identification of filtration openings on the scleral flap by three-dimensional anterior segment optical coherence tomography.	井上 俊洋	眼科	2012/12	53	13	8288	8294
104 口腔・咽喉科	食事介護器具による口腔腔外傷から気道狭窄をきたした1例	増田 豊子	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	2012/8/10	25	2	203	206
105 頭頸部外科	甲状腺全摘出後カルシウム補充療法中の腎機能障害についての検討～特に血清カルシウム値正常例について～	村上 大造	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	2012/8/30	22	1	93	98
106 AURIS NASUS LARYNX	A postmeningitic cochlear implant patient who was postoperatively diagnosed as having X-linked agammaglobulinemia	斎田 涼生	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	2012/7/17	39	6	638	640
107 The Journal of International Advanced Otolaryngology	Surgical removal of diffuse-type neurofibroma involving the auditory external in a patient with neurofibromatosis type 1	斎田 涼生	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	2012/10/16	8	3	497	502
108 喉頭	内転型産膿性発声障害	園崎 敏治	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	2012/12/1	24	2	80	83
109 Acta Otolaryngol	Glottal configuration in unilaterally paralyzed larynx and vocal function.	湯本 英二	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	2013/1/21	133	2	187	193
110 音声言語医学	陈旧性一側喉頭麻痺に対する披裂軟骨内転術と神経移行術の併用術の経時的効果	児玉 成博	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	2013/1/20	54	1	8	13
111 Annals of Otolaryngology, Rhinology, and Laryngology	Recurrent Laryngeal Nerve Regeneration Through a Silicone Tube Produces Reinnervation Without Vocal Fold Mobility in Rats	熊井 良彦	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	2013/3/7	122	1	49	53
112 European Radiology	Effect of hybrid iterative reconstruction technique on quantitative and qualitative image analysis at 256-slice prospective gating cardiac CT.	宇都宮 大輔	画像診断・治療科	2012/6	22	6	1287	1294
113 Circulation Journal	Evaluation of deep vein thrombosis with reduced radiation and contrast material dose at computed tomography venography: clinical application of a combined iterative reconstruction and low-tube-voltage technique.	尾田 清太郎	画像診断・治療科	2012/11	76	11	2614	2622
114 American Roentgen Ray Society	A hybrid iterative reconstruction algorithm that improves the image quality of low-tube-voltage coronary CT angiography.	尾田 清太郎	画像診断・治療科	2012/5	198	5	1128	1131
115 Acta Radiologica	Direct percutaneous embolization of an iatrogenic lumbar artery pseudoaneurysm following unsuccessful coil embolization.	池田 理	画像診断・治療科	2012/8	53	5	541	544
116 American Journal of Neuroradiology	Comparison of 3D FLAIR, 2D FLAIR, and 2D T2-weighted MR imaging of brain stem anatomy.	北島 美香	中央放射線部	2012/5	33	5	922	927
117 Journal of Computer Assisted Tomography	Improvement of image quality at low-radiation dose and low-contrast material dose abdominal CT in patients with cirrhosis: intraindividual comparison of low tube voltage with iterative reconstruction algorithm and standard tube voltage.	清水 智弘	中央放射線部	2012/6-7-8	36	4	495	501
118 International Journal of Radiation Oncology	Clinical outcomes of biological effective dose-based fractionated stereotactic radiation therapy for metastatic brain tumors from non-small cell lung cancer.	松山 知彦	放射線治療科	2013/3	85	4	984	990
119 Journal of Radiation Research	FDG-PET/CT-based gross tumor volume contouring for radiation therapy planning: an experimental phantom study.	東家 亮	中央放射線部	2012/4	53	2	338	341
120 ASEAN Journal of Psychiatry	Dialectical behavior therapy for a woman with borderline personality disorder: A case report	松下 正壽	神経精神科	2013/1/1	14	1	59	61

小計

30

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門	年月日	巻	号	掲載開始頁	掲載終了頁
121. Psychiatry and Clinical Neurosciences	Time course of the development of depressive mood and oppositional defiant behavior among boys with Attention Deficit Hyperactivity Disorder—difference between subtypes	牛島 洋景	神経精神科	2012/6/1	66	—	285	291
122. Psychogeriatrics	Living alone is associated with depression among the elderly in a rural community in Japan	福永 竜太	神経精神科	2012/9/1	12	—	179	185
123. 精神科治療学	中学校で集団発生し、遷延化した過換気症候群	城野 匡	神経精神科	2012/11/1	27	11	1483	1490
124. 精神医学雑誌	病初期にアルツハイマー病類似の症状を呈した神経梅毒の一例	松崎 志保	神経精神科	2012/9/1	54	9	899	905
125. 精神科	右視床背内刺状病変の関与が推定された音楽性幻聴にcarbamazepineが奏効した1例	増村 仁美	神経精神科	2012/10/28	21	—	468	473
126. Neurologia medico-chirurgica	Arterial Graft to Treat Ruptured Distal Middle Cerebral Artery Aneurysms in a Patient With Mucosa-Associated Lymphoid Tissue Lymphoma—Case Report—	長谷川 雄	機能神経外科先端医療センター	2012/6/15	52	6	443	445
127. Case Reports in Endocrinology	Pituitary Apoplexy Associated with Endocrine Stimulation Test: Endocrine Stimulation Test, Treatment, and Outcome	山本 隆広	脳神経外科	2012/9/15	Epub ahead of print (電子ジャーナル版のため、巻、号、頁無し)			
128. Surgical Neurology International	Prolonged and regionally progressive symptomatic cerebral hyperperfusion syndrome after superficial temporal artery-middle cerebral artery anastomosis in a patient with moyamoya disease	谷元 裕臣	脳神経外科	2012/9/13	Epub ahead of print (電子ジャーナル版のため、巻、号、頁無し)			
129. Journal of Neurooncology	Fatty acid synthase is a predictive marker for aggressiveness in meningiomas	牧野 敬史	脳神経外科	2012/9/1	109	2	399	404
130. Clinical Neurology and Neurosurgery	Accurate estimation of motor symptoms by diffusion tensor imaging in a patient with advanced Moyamoya disease	浜崎 慎	脳神経外科	2012/9/1	114	7	1042	1045
131. Acta Neurochirurgica	Higher incidence of epilepsy in meningiomas located on the premotor cortex: a voxel-wise statistical analysis	浜崎 慎	脳神経外科	2012/12/1	154	12	2241	2249
132. Surgical Neurology International	Giant tumefactive perivascular spaces that expanded and became symptomatic 14 years after initial surgery	藤本 健二	脳神経外科	2012/10/27	Epub ahead of print (電子ジャーナル版のため、巻、号、頁無し)			
133. Surgical Neurology International	A case of echordosis physaliphora presenting with an abducens nerve palsy: A rare symptomatic case managed with endoscopic endonasal transphenoidal surgery	山本 隆広	脳神経外科	2013/1/28	Epub ahead of print (電子ジャーナル版のため、巻、号、頁無し)			
134. Molecular Pain	NAAG peptidase inhibition in the periaqueductal gray and rostral ventromedial medulla reduces finching in the formalin model of inflammation.	山田 寿彦	麻酔科	2012/5/21	8	電子ジャーナル版のため、巻、頁無し		
135. Current Medicinal Chemistry	Diagnosis and therapeutic approaches to transthyretin amyloidosis.	安東 由喜雄	中央検査部	2012/4/21	19	—	2312	2323
136. Clinica Chimica Acta	Impact of antibodies against amyloidogenic transthyretin (ATTR) on phenotypes of patients with familial amyloidotic polyneuropathy (FAP) ATTR Val30Met/Met30.	大林 光念	中央検査部	2013/2/24	419	—	127	131
137. BMJ Case Reports	Pathological changes long after liver transplantation in a familial amyloidotic polyneuropathy patient.	大林 光念	中央検査部	2012/9/18	Epub ahead of print (電子ジャーナル版のため、巻、号、頁無し)			
138. Cancer.	Clinical impact of serum exosomal microRNA-21 as a clinical biomarker in human esophageal squamous cell carcinoma.	深原 英伸	集中治療部	2012/12/7	119	6	1159	1167
139. Journal of Surgical Oncology	Serum microRNA-21 is a novel biomarker in patients with esophageal squamous cell carcinoma.	深原 英伸	集中治療部	2012/8/1	106	2	188	192
140. Annals of Surgical Oncology	MicroRNA-200b regulates cell proliferation, invasion, and migration by directly targeting ZEB2 in gastric carcinoma.	深原 英伸	集中治療部	2012/7/19	—	—	S658	S664
141. 日本臨床細胞学会雑誌	壊死を伴った耳下腺多形腫瘍の1例	石原 光浩	病理部	2012/9/1	51	5	380	383
142. 日本外科学会誌	手根管症候群の腱滑膜におけるLOX-1の発現について	入江 弘基	救急・総合診療部	2012/5/1	29	5	476	479
143. Therapeutic Research Symposium Series	レートプランテの振り分けミスによるICD作動に対する考察	佐藤 邦昭	ME機器センター	2012/10/10	33	9	1358	1358
144. 手術医学	乾熱式輸血輸液加温装置の過剰加温現象についての検討	原田 大輝	ME機器センター	2012/9/31	33	3	74	77
145. Scandinavian Journal of Infectious Diseases	A reduced linezolid dosage maintains favorable efficacy with minimal hematologic toxicity in a methicillin-resistant Staphylococcus aureus-infected patient with renal insufficiency.	田口 和明	薬剤部	2013/1/1	45	1	77	80
146. Amyloid	Potential use of glucuronylglucosyl-β-cyclodextrin as a novel therapeutic tool for familial amyloidotic polyneuropathy.	城野 博史	薬剤部	2012/6/1	Suppl1	1	50	52
147. Clinical and Experimental Nephrology	Effects of genetic variants in SLC22A2 organic cation transporter 2 and SLC47A1 multidrug and toxin extrusion 1 transporter on cisplatin-induced adverse events.	齋藤 秀之	薬剤部	2012/12/1	16	6	843	851
148. PLoS One	PKC θ synergizes with TLR-dependent TRAF6 signaling pathway to upregulate MUC5AC mucin via CARMA1.	城野 博史	薬剤部	2012/7/4	7	1	e31049	e31049
149. Radiological Physics and Technology	Development of multi-planar dose verification by use of a flat panel EPID for intensity-modulated radiation therapy	中口 裕二	医療技術部 診療放射線技術部門	2013/1/20	6	1	226	232
150. 日本放射線技術学会雑誌	IMRT線量検証における二次元検出器間の精度比較	中口 裕二	医療技術部 診療放射線技術部門	2012/4/20	68	4	443	452

小計

30

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門	年月日	巻	号	掲載開始頁	掲載終了頁
151 日本放射線技術学会雑誌	CT透視における被ばく低減ツールを用いた被ばく線量の低減と画質	坂部 大介	医療技術部 診療放射線技術部門	2012/8/20	66	8	970	978
152 日本放射線技術学会雑誌	Image Guided Radiation Therapy(IGRT)における位置補正精度と患者スループットの設置間比較	竹永 扶里子	医療技術部 診療放射線技術部門	2012/10/20	68	10	1327	1332
153 日本放射線技術学会雑誌	Image guided radiation therapy (IGRT) における6軸位置補正法の検討	中口 裕二	医療技術部 診療放射線技術部門	2012/11/20	68	11	1492	1498
154 日本放射線技術学会雑誌	Real-time Position Management Systemを用いた呼吸同期による肺の体幹部定位放射線治療の品質保証	中口 裕二	医療技術部 診療放射線技術部門	2012/11/20	68	11	1519	1524
155 日本臨床微生物迅速診断研究会誌	新しい抗酸菌薬菌用試薬の検討—酸性ビーズを用いた抗酸菌菌菌法(TB-beads法)	大隈 雅紀	医療技術部 臨床検査技術部門	2013/3/31	23	1	1	9
156 日本心臓病学会誌	経皮的冠動脈ステント留置術を受けた透析患者において、糖尿病は臨床転帰に影響を及ぼすか	永野 雅英	心血管治療先端医療センター	2012/10/15	7	3	263	267
157 Journal of Dermatology	Pyodermitis vegetans associated with multiple myeloma.	梶原 一亨	地域専門医療推進学術部 講座	2013/3/1	40	3	222	223
158 Bioscience Trends.	Overexpression of hepatocyte growth factor receptor in scleroderma dermal fibroblasts is caused by autocrine transforming growth factor β signaling.	梶原 一亨	地域専門医療推進学術部 講座	2012/9/1	6	3	136	142
159 日本皮膚科学会雑誌	重篤な全身症状を呈した梅毒の4症例	梶原 一亨	地域専門医療推進学術部 講座	2013/2/1	123	2	143	147
160 Japanese Journal of Radiology	A quantitative index measured on ^{111m}Tc GSA SPECT/CT 3D fused images to evaluate severe fibrosis in patients with chronic liver disease.	吉田 守克	地域専門医療推進学術部 講座	2012/6/1	30	5	435	441
161 Japanese Journal of Radiology	Fused ^{99m}Tc -GSA SPECT/CT imaging for the preoperative evaluation of postoperative liver function: can the liver uptake index predict postoperative hepatic functional reserve?	吉田 守克	地域専門医療推進学術部 講座	2012/4/1	30	3	255	262
162 Japanese Journal of Radiology	A quantitative index measured on ^{99m}Tc GSA SPECT/CT 3D fused images to evaluate severe fibrosis in patients with chronic liver disease.	吉田 守克	地域専門医療推進学術部 講座	2012/6	30	5	435	441
163 Acta Radiologica	Sequential combination treatment (arterial embolization and percutaneous radiofrequency ablation) of inoperable renal cell carcinoma: single-center pilot study.	中曾根 豊	地域専門医療推進学術部 講座	2012/5	53	4	410	414
164 Interventional Neuroradiol	A 6-Fr guiding catheter (Slim Guide8) for use with multiple micro devices - Experimental study -	甲斐 豊	脳卒中・急性冠症候群医療連携部 講座	2012/6/1	19	1	7	15
165 Circulation Journal	Significance of coronary vasospasm in the perioperative management of non-cardiac surgery.	永吉 靖央	脳卒中・急性冠症候群医療連携部 講座	2012/6/1	76	-	1965	1971
166 Surgical Neurology International	A 6-Fr guiding catheter (Slim Guide8) for use with multiple microdevices	甲斐 豊	脳卒中・急性冠症候群医療連携部 講座	2012/5/1	3	-	59	64

小計

16

合計 166

(様式第 12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 谷原 秀信
管理担当者氏名	各診療科長、中央診療施設等の長、医療安全管理部長、医療情報経営企画部長、薬剤部長、看護部長、医療技術部長、栄養管理部長、各ユニット長

		保管場所	管理方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書		医事ユニット 各診療科 中央病歴室 電算室	病歴資料等は患者IDをもとに整備し、10年間保管・管理する。 平成22年9月20日以降の診療の諸記録は原則電子化し、電子保存する。
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	総務・人事ユニット	
	高度の医療の提供の実績	医事ユニット	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	医事ユニット	
	高度の医療の研修の実績	総務・人事ユニット	
	閲覧実績	総務・人事ユニット	
	紹介患者に対する医療提供の実績	医事ユニット	
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事ユニット 薬剤部	
第規一則号第一に掲げる十の十一の第一項各号の状況及び第九の二十	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医事ユニット	
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医事ユニット	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医事ユニット	
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医事ユニット	
	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	医事ユニット	
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	医事ユニット	
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医事ユニット	

三 第 一 項	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医事ユニット
------------------	------------------------------------	--------

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則	院内感染のための指針の策定状況	医事ユニット
	第一条	院内感染対策のための委員会の開催状況	医事ユニット
	第十一条	従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	医事ユニット
	第一項	感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	医事ユニット
	各号	医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	医事ユニット
	及び	従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部
	第九条	医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部
	の	医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	薬剤部
	二十三	医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	医事ユニット
	第一項	従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	ME 機器センター
第一号	医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	ME 機器センター	
に掲げる	医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	ME 機器センター	
体制の			
確保の			
状況			

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第 13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	事務部長	松田 篤郎
閲覧担当者氏名	総務・人事ユニット長	砂山 富恵
閲覧の求めに応じる場所	応接室	

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0件
閲覧者別	医師	延 0件
	歯科医師	延 0件
	国	延 0件
	地方公共団体	延 0件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	90.1%	算定期間	平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日
算出根拠	A：紹介患者の数		13,545人
	B：他の病院又は診療所に紹介した患者の数		9,229人
	C：救急用自動車によって搬入された患者の数		1,972人
	D：初診の患者の数		18,232人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第 13-2)

規則第 1 条の 1 1 第 1 項各号及び第 9 条の 2 3 第 1 項第 1 号に掲げる体制の確保の状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
<p>・ 指針の主な内容： 適切な安全安心で質の高い医療サービスを患者及びその家族に提供するために、医療事故（インシデント、アクシデント等）、医薬品管理及び医療機器管理等を踏まえた医療に係る安全管理を目指す。 また、「人間はエラーを犯す」ということを前提に、従業者一人一人が医療安全管理に対する高い意識を持ち、関係する各部署及び各委員会等が連携を図り、本院における医療安全管理を推進する。</p>	
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 1 2 回
<p>・ 活動の主な内容： (1) 医療安全管理に係る基本方針に関すること。 (2) 医療安全管理のための具体的措置に関すること。 (3) 医療安全に係る従業者の教育及び研修に関すること。 (4) 医療事故等発生時の原因の分析究明、改善策の立案及び実施並びに従業者への周知に関すること。</p>	
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 1 0 回
<p>・ 研修の主な内容： 新規採用者（4月）や中途採用者（10月）へのオリエンテーション、院外講師を招いての講演（医療裁判事例の紹介）や院内で発生したインシデント報告事例の紹介、医療機器取り扱い時の安全対策などについて実施している。</p>	
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
<p>・ 医療機関内における事故報告等の整備 （ <input checked="" type="checkbox"/>・無 ） ・ その他の改善のための方策の主な内容： 医療事故報告の整理と対処についての検討を行い、重大事例に対しては病院長、医療安全管理部長、（ゼネラル）リスクマネージャーが相互に連絡を取り、対処する。過失が考えられる重篤な事例については、医療安全調査専門委員会を設置し、情報公開、対処等について検討を行う。 また、「医療安全管理に関する院内巡視実施要項」を制定し、同要項に基づき、全診療科を巡視し、改善事項を当該診療科宛文書で通知を行い、改善対応方法を医療安全管理部へ提出させ、改善実施結果の確認及び院内ラウンドを実施している。 院内巡視を行い、医療安全対策の実施状況を把握・分析することにより、必要な業務改善の具体的な対策を推進するとともに、職員の意識向上を図り、医療安全の確保を目指している。</p>	
⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> （ 2 名 ） ・ 無
⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> （ 6 名 ） ・ 無
⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無

- ・ 所属職員： 専任（ 2 ）名 兼任（ 18 ）名
- ・ 活動の主な内容：
 - (1) 医療の安全性の向上に係る企画・立案に関する事。
 - (2) 安全管理に係る教育・研修の企画に関する事。
 - (3) 医療事故及びインシデントの収集・調査・分析に関する事。
 - (4) リスクマネージャーとの連絡調整に関する事。
 - (5) 医療事故防止マニュアルに関する事。
 - (6) 熊本大学医学部附属病院医療安全管理委員会の庶務に関する事。
 - (7) 医療事故等に関する診療録や看護記録等への記載が正確かつ十分になされていることの確認及び必要な指導を行う事。
 - (8) 患者や家族への説明など事故発生時の対応状況について確認を行うとともに、必要な指導を行う事。
 - (9) 事故等の原因究明が適切に実施されていることを確認するとともに、必要な指導を行う事。
 - (10) 医療安全に関する連絡調整に関する事。
 - (11) 医療安全対策の推進に関する事。

⑧ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況

無

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有・無
<ul style="list-style-type: none">・ 指針の主な内容：<ol style="list-style-type: none">1. 院内感染防止対策に関する基本的な考え方2. 院内感染対策委員会、その他の医療機関の組織に関する基本的事項3. 院内感染防止対策のための従事者に対する研修に関する基本方針4. 感染症の発生状況の報告に関する基本方針5. 院内感染発生時の対応に関する基本方針6. 患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針7. その他の医療機関内における院内感染対策の推進のために必要な基本方針	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 1 2 回
<ul style="list-style-type: none">・ 活動の主な内容：<ol style="list-style-type: none">1. 院内感染防止対策に関する事項の審議2. 院内感染防止対策研修会の企画・実施3. 感染予防に関する事業の企画・実施4. MRSAの発生状況、耐性菌分離状況についての報告5. 抗MRSA薬適正使用報告6. ICTからの報告	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 3 回
<ul style="list-style-type: none">・ 研修の主な内容：<ol style="list-style-type: none">1. 流行性ウイルス性疾患による院内感染防止対策2. 真菌（カビ）による院内感染のリスクと対策3. 感染性胃腸炎対策4. 感染症と適切な抗菌薬の使用	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
<ul style="list-style-type: none">・ 病院における発生状況の報告等の整備 (有・無)・ その他の改善のための方策の主な内容：	

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	☑・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 4 回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <p>【院内研修】</p> <p>「院内における医薬品の取り扱いと薬剤部の紹介」（講師：副薬剤部長、4月3日）</p> <p>「看護師に必要な薬理作用」（講師：薬剤部長、5月25日）</p> <p>「点滴時の血管外漏出に注意すべき薬剤と防止・対処」（講師：薬剤部長、6月28日）</p> <p>「薬害防止のために～薬害エイズの教訓から～」 （講師：全国薬害被害者団体連絡協議会代表世話人 花井 十伍 氏、10月16日）</p> <p>【病棟別研修】</p> <p>「静脈注射を実施する上で看護師に必要な薬理作用」 （講師：薬剤師、対象：クリニカルラダーレベルⅡ看護師、7月26日）</p> <p>「疼痛コントロール」（講師：薬剤師、対象：西病棟12階看護師、8月10日）</p> <p>「注射剤の配合変化」（講師：薬剤師、対象：西病棟12階看護師、8月17日）</p> <p>「静脈注射を安全に実施するために必要な薬理作用」 （講師：薬剤師、対象：ラダーレベルⅡ看護師、11月5日）</p> <p>「静脈注射を安全に実施するために必要な薬理作用」 （講師：薬剤師、対象：新規採用・中途採用看護師、11月28日）</p>	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
<p>・ 手順書の作成 （☑・無）</p> <p>・ 業務の主な内容：</p> <p>医薬品安全管理責任者に薬剤部長を任命し、院内に医薬品安全管理専門委員会を設置した。業務手順書は平成19年7月に作成した。平成24年10月には、専門委員会を開催し業務手順書を改訂した（第7版）。手順書に記載している薬剤部内各室業務手順書改訂による関連箇所、平成23年5月より開始した薬剤師の夜勤化に伴う鍵管理の宿直者から夜勤者への変更について改訂し、中央手術部から返却される筋弛緩薬空バイアルの管理手順、並びに中央手術部における筋弛緩薬使用後の処理手順を追記した。また、本院におけるハイリスク薬リストを改定した。</p> <p>病棟・外来等、院内各部署における常備医薬品の管理状況は、担当薬剤師が毎月訪問して確認すると共に、年1回は常備医薬品の全品目を新しいロット製品に入れ替える作業を薬剤部で実施することにより、医薬品の品質管理・安全使用に努めている。また、業務手順書に基づく薬剤部内の業務状況のチェックは、院内の医療安全巡視の相互チェックに際し、薬剤部外のリスクマネージャーにより実施されている。</p>	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<p>・ 医薬品に係る情報の収集の整備 （☑・無）</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <p>医薬品安全管理責任者は、院内各部署における常備医薬品に関する管理状況、内用剤・外用剤・注射剤の調剤時における疑義照会内容および外来化学療法室における疑義照会事例等について、情報の収集・確認に努め、医療安全管理委員会において、その状況等を報告している。院内で発生した薬剤業務関連のインシデント事例について薬剤師への情報共有・周知を図り、再発防止のための注意喚起に努めている。院内各端末からは、病院情報管理システムを用いて、最新（毎月1回更新）の添付文書情報を閲覧可能としており、また、新規採用医薬品については、毎月発行の院内情報誌「熊大病院・医薬品情報」にて概要と注意事項等の情報を発信している。更に、平成25年6月には、注射剤に関する注意喚起資料として、「溶解液に注意する注射剤（溶解液早見表）」、「規格・剤形違い医薬品リスト（注射薬）」及び「脂質（イントラリポス輸液）の投与速度」を、また、平成25年10月には、内用剤に関する注意喚起資料として、「内用薬の分割・粉碎・簡易懸濁に関する適否情報一覧」を薬剤部で各々作成し、各診療科に配付した。</p> <p>調剤（注射剤調剤を含む）に際しては、質疑応答内容を記録し、処方鑑査、疑義照会および医薬品安全使用に活用している。がん化学療法においては、処方ミスを回避し安全性を確保する目的で、注射用抗がん剤に対する処方専用レジメンオーダリングシステムのみでの運用に限定している。注射用抗がん剤の無菌調製は、休日も含め全て薬剤部で実施している。また、治療域の狭い薬物や個体差の大きい薬物等については、薬物血中濃度モニタリング（TDM）による投与設計・管理を推奨し、特に抗MRSA薬についてはTDM実施状況を定期的に調査報告しTDMに基づいた投与を行なうように医師に対し周知徹底を図っている。</p>	

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	有・無																																				
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 2 3 回																																				
<p>・ 研修の主な内容：</p> <table border="0"> <tr> <td>4月 4日</td> <td>医療用ポンプの安全な使い方</td> <td>54名</td> </tr> <tr> <td>4月 26日</td> <td>閉鎖式保育器の基礎と構造</td> <td>17名</td> </tr> <tr> <td>5月 22日</td> <td>人工呼吸器で事故を起こさないために</td> <td>409名</td> </tr> <tr> <td>5月 29日</td> <td>除細動器の構造と基礎</td> <td>57名</td> </tr> <tr> <td>7月 24日</td> <td>IABPとPCPS 講義と実演</td> <td>53名</td> </tr> <tr> <td>9月 28日</td> <td>血液透析の基礎について</td> <td>15名</td> </tr> <tr> <td>10月 23日</td> <td>人工呼吸器の安全対策</td> <td>178名</td> </tr> <tr> <td>10月 30日</td> <td>輸液ポンプ・シリンジポンプを極める</td> <td>22名</td> </tr> <tr> <td>12月 7日</td> <td>除細動器の定期点検について</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>12月 12日</td> <td>酸素ポンプの正しい取り扱い方</td> <td>32名</td> </tr> <tr> <td>1月 31日</td> <td>人工心肺装置を理解しよう</td> <td>30名</td> </tr> <tr> <td>3月 19日</td> <td>持続血液濾過透析療法の基礎と施行中の観察ポイント</td> <td>17名</td> </tr> </table>		4月 4日	医療用ポンプの安全な使い方	54名	4月 26日	閉鎖式保育器の基礎と構造	17名	5月 22日	人工呼吸器で事故を起こさないために	409名	5月 29日	除細動器の構造と基礎	57名	7月 24日	IABPとPCPS 講義と実演	53名	9月 28日	血液透析の基礎について	15名	10月 23日	人工呼吸器の安全対策	178名	10月 30日	輸液ポンプ・シリンジポンプを極める	22名	12月 7日	除細動器の定期点検について	7名	12月 12日	酸素ポンプの正しい取り扱い方	32名	1月 31日	人工心肺装置を理解しよう	30名	3月 19日	持続血液濾過透析療法の基礎と施行中の観察ポイント	17名
4月 4日	医療用ポンプの安全な使い方	54名																																			
4月 26日	閉鎖式保育器の基礎と構造	17名																																			
5月 22日	人工呼吸器で事故を起こさないために	409名																																			
5月 29日	除細動器の構造と基礎	57名																																			
7月 24日	IABPとPCPS 講義と実演	53名																																			
9月 28日	血液透析の基礎について	15名																																			
10月 23日	人工呼吸器の安全対策	178名																																			
10月 30日	輸液ポンプ・シリンジポンプを極める	22名																																			
12月 7日	除細動器の定期点検について	7名																																			
12月 12日	酸素ポンプの正しい取り扱い方	32名																																			
1月 31日	人工心肺装置を理解しよう	30名																																			
3月 19日	持続血液濾過透析療法の基礎と施行中の観察ポイント	17名																																			
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況																																					
<p>・ 計画の策定 (有・無)</p> <p>・ 保守点検の主な内容：</p> <p>医療機器保守・点検業務手順書に則り、人工心肺装置及び補助循環装置、人工呼吸器、血液浄化装置、除細動器、閉鎖式保育器、輸液ポンプ、シリンジポンプ、小型シリンジポンプ、経腸栄養ポンプ、低圧持続吸引器、空気除菌・脱臭装置、AED、麻酔器については、保守点検に関する計画を策定しME機器センターが保守点検を実施し、もしくは製造販売業者に委託している。また、直線加速器、RALSについては、放射線技師より報告をいただいている。</p> <p>なお、月毎の保守点検実施状況は、医療機器安全管理責任者に報告した後、医療安全管理委員会(委員長；病院長)にて報告されている。</p> <p>始業・終業時点検、使用中点検についても医療機器保守・点検業務手順書に則り、実施している。その他、医療機器定期点検フロー図、医療機器不具合時の対応法についても職員が院内ネットワーク上で閲覧できる。</p>																																					
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況																																					
<p>・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (有・無)</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <p>医療事故情報収集等事業の医療安全情報で医療機器に関する事例が報告された際は、詳細を記したME機器センターニュースを発行し、病棟等に配布している。</p> <p>医療機器の取扱い等を記載した添付文書は、ME機器センターで管理すると共に、院内ネットワーク上に掲載し、自由に閲覧できるようになっている。</p> <p>病棟より依頼があれば、②の研修以外にも個別の研修会を開催している。</p> <p>新しい医療機器が導入された際には、その使用法ならびに保守点検法について講習会を実施している。</p> <p>院外の講演会、講習会へも当センター職員が積極的に参加し、技術の習得に努めている。</p>																																					